

上松・湯谷・滝・城山団地・湯谷団地・箱清水・元善町・東之門町
伊勢町・新町・岩石町・横町・東町・大門町・三輪田町・淀ヶ橋

発行日：令和6年1月1日
発行者：第二地区住民自治協議会



謹 賀 新 年

温かな地域を



この時期になると痛感することは「雪との暮らし」です。県道沿いに住まうと暗い早朝の除雪車両の作動音で「ああ、今朝は雪か」と目を覚まします。それから雪かきする音を聞きながら支度を整えて、「おはよう積もったね」「やあ」などと声をかけ合い活動開始。周りを見ると歩道のない県道で例の除雪車両で寄せられた道路脇の雪山が既に取り除かれ歩道ができている所もあります。また、当り前のように隣近所の除雪もされ、バス停や横断歩道、ごみ集積所の除雪をしてくださる方々もいます。雪かきを通して「ありがとう」「気を付けて」と挨拶が行き交い、「腰が痛い」など愚痴や世間話にも花が咲く、寒い冬の温かなプレゼントのひと時のように思うこともあります。

さて、私たちが暮らす全16区、第二地区住民自治協議会では、回覧や役員の呼びかけなどを通して老若男女全ての皆さんの暮らしの安らぎを願って、福祉・健康・環境・安全・教養・文化などの事業を企画し、皆様のご参加を進めております。どうぞ互いに声をかけ合いふるってご参加ください。年頭にあたり改めて皆様のご理解ご協力のほど、よろしくお願いたします。



東之門町 伊勢社にて

第二地区住民自治協議会 会長 寺島 頼利

大人の社会見学 秋の上田まち歩き 教養文化部会

11月2日、教養文化部会主催で「大人の社会見学秋の上田まち歩き」を実施しました。上田城址公園からガイドさんの説明を受けながら、参加者25名で櫓（やぐら）、市立博物館を見学し、藩主居館跡まで案内していただきました。その後、参加者全員で北国街道 柳町へ移動し、そこから自由散策タイム。柳町や海野町商店街界隈で昼食、買い物、池波正太郎真田太平記館見学を思い思いに散策していただきました。

柳町には古民家を改装したパン屋さん、武田信玄公の末裔が経営する味噌屋さん、酒蔵等があります。また、今でいう簡易水道として利用していた「保命水（ほめいすい）」という井戸があり、現在は飲料水としては利用できませんが、とても趣のある街並みを楽しむことができました。



上田城址公園 門の前で記念撮影



藩主居館跡（現在は上田高等学校）



北国街道 柳町通り

初開催!第二地区 地域たんけんゲーム (ロゲイニング)



青空が広がる 10月14日(土)、第二地区をエリアとした地域たんけんゲーム(ロゲイニング)を初めて開催しました。自分の住む町はわかるけど「第二地区って何?どこ?」という声が多くあり、地域のあれこれを楽しんでもらえるきっかけや、健康づくりの視点から各町区長・スポーツ大会実行委員の協力を得て企画。この日はファミリーの部 11チーム、グループの部(参加者全員が中学生以上) 3チームの全 14チーム、39名が参加しました。

城山公園 ふれあい広場を拠点とし、地図を片手に地区内に設けられたチェックポイント 25か所(1600点満点)を 2時間 30分以内に自由に巡り、チェックポイントで写真撮影することで得点を獲得。より多くの得点を集めたチームが上位となる地域たんけんゲーム。スタート前 15分の作戦タイムで、どこをどの順番で巡るかをチームごとに決めて、いざスタート!

参加者からの感想は「とてつもなく楽しかった」「全クリア目指したかった」「普段知らない場所や道に行けてよかった」「良い運動になった」等、地区内をゲーム感覚で楽しく巡っていただけました。

第二地区には、あんなところこんなところ…新旧様々なポイントがまだまだあります。今回の反省点・いただいたご意見等を生かしつつ、来年度も地元を広く・楽しく知っていただけたらと思います。

【上位入賞チーム発表】 チーム名・回ったチェックポイント数・合計得点

ファミリーの部	1	チーム N	23P 1425 点	2	小川家	20P 1217 点	3	しょうたろう	21P 1150 点
グループの部	1	チーム三輪田町	13P 922 点	2	ギビーワン	18P 922 点	3	豆大福	12P 711 点



作戦タイムの様子



それぞれの目的地へスタート



ファミリーの部 1位 チーム N 表彰

スマイルボウリング・ボッチャ講習会



一般参加者とスポーツ大会実行委員 31名が参加して 8月20日(日)に開催されました。

スマイルボウリングは従来のボウリングと違い、ボールがピンの手前にあるゲートを通らないとファールになってしまいます。球も小さく、勝手が違い戸惑いましたが、楽しめました。

ボッチャはジャックボール(目標球)を投げた後、対戦する両者がそれぞれ赤と青の6球を投げ合い、其々の自球をよりジャックに近づけたチームが勝者となります。今更ながらパラリンピック金メダリストの杉村英孝選手の駆け引き、技術、戦略に敬服いたします。

当日は、一喜一憂しながらの講習会でした。どちらも室内で出来るスポーツで、各区のサロンや育成会等へ貸出しが可能です。ご利用の際は、住自協へご一報ください。

「子どもの心とからだに寄り添って～社会情勢の影響を受ける子どもたち～」

今年度、教養文化部会の人権研修会は「子どもの人権」をテーマに川中島の保健室の白澤章子さんを講師に迎え10月20日の常任評議会（区長・団体長等）に開催しました。

白澤さんは40年間公立の小中学校で養護教諭として勤務され、退職されたのちもご自宅の一角に「まちかど保健室」を設け、性別も年代も様々な方への相談活動や本の貸し出し、性教育、講演活動等を行っているそうです。

お話の前半に、「ジェンダーバイアス（偏り）」について体験しました。下部写真右側をご覧ください。外科医は息子の母親なのですが、「外科医は男性」という思い込みがあるため3人の関係性がなかなか理解できず、思い込みによる偏りがあることを実感しました。気づいたからと言ってすぐにその偏りをなくすことは困難ですが、目の前の子どもを話をまずは否定せず最後までよく聞くこと、この子はそう感じるのだと受け止めることで、子どもは心身ともに安心して育っていくのだなと思いました。

白澤さんの穏やかな声と表情に気持ちが和らぎ、大人になっても立ち寄りことのできる「まちかど保健室」が身近に感じられました。



自分の中にもありますか？ ジェンダーバイアス

路上で交通事故がありました。タンクローリーが、ある男性と、その息子をひきました。父は軽傷です。息子は入院しました。重症の息子の身元を、病院の外科医が確認しました。外科医は「息子！これは私の息子！」とおののきながら叫びました。

・登場人物3人の関係を考えてみましょう。

みんな自分らしく生きる権利がある 人と違って大丈夫その子らしさが大切



絵本「子どもの権利の本」を引用したお話がありました。

スマホ教室開催 教養文化部会

11月7日、権堂イーストプラザコミュニティールームにおいて教養文化部会主催の「スマホ教室」を開催しました。今回は午前・午後と同日に2回開催し、各回10名の参加がありました。先生はINCより講師1名、アシスタント3名の手厚い指導体制で、きめ細やかに教えていただくことができました。

参加者の皆さんは、普段は通話だけを使っている方が多く、この日はLINEの使い方やQRコードの読み取り方等を「長野市防災アプリ」を使用して具体的に教えていただきました。わからないときはすぐそばにいる先生に教えていただくことができ、安心して使い方をマスターできたのではないのでしょうか。

参加者さん同士で画像のやり取りをしている微笑ましい姿が見られました。



防災避難所開設訓練 第二地区自主防災会連絡協議会

10月21日(土)城山小学校体育館を会場に、第二地区各町区長はじめ防災関係の役員を中心に来賓等の60名が参加して、防災避難所開設訓練を実施しました。

前半は、「元気なまちづくり市政出前講座」を利用して、長野市消防局中央消防署 主査 松木信頼氏より「地域における自主防災活動」についてご講演いただきました。「自分たちのまちは自分たちで守る」自主防災組織についてと、マイ・タイムライン作成訓練「わが家の避難行動確認シート」にも触れ、災害時に避難するタイミング「いつ」逃げるのか、何を「避難スイッチ」にするのか日頃から考えておくことが必要との事でした。

中間では、地元(往生地)の(株)ラポーザさんのご協力で、緊急時運搬車両のラジコン操作による実演をしていただきました。

後半は、長野市危機管理防災課より借用の段ボールベット・プライベートルーム・簡易トイレ等の設営訓練を行いました。事前に予行練習を行った防災士の皆さんから適切なアドバイスをもらいつつ、四苦八苦しながらも設営を行い、災害時の自主防災活動についてより見識を深める事が出来ました。

また、非常食の試食体験を行う予定でしたが、コロナ禍でも有りお持ち帰りをいただき各家庭で試食していただきました。なお、「わが家の避難行動確認シート」は長野市ホームページからダウンロードできますので、お試しください。



松木信頼氏による講演



ファミリールームの設置



プライベートルームの様子

今年度の防災体制整備事業で、新たに 湯谷団地区 中谷 隆秀さんが防災士試験に合格しました。また、防災士資格を有している三輪田町区 池野 梓さんも加入し、令和5年度現在、第二地区には13名の防災士が在籍しております。

「高齢者住宅を学ぼう!」 地域包括支援センターとの共催事業

11月15日、地域包括支援センター博愛の園と住自協の共催で、第二地区では初めてとなる講座「高齢者住宅を学ぼう!」が開催されました。内容に関心をお持ちの方が多く、定員を上回る21名の方が参加されました。参加者はくじ引きで4つのグループに分かれて座り、講座がスタート。まずは博愛の園の北野所長より、高齢者向け住まいの選び方について、その種類や仕組み等全体でお話を伺いました。その後各グループに1人ずつ職員さんが入ってフリートーク。施設のパンフレットを見ながら質問をしたり、グループ内でざっくばらんに意見交換をしてコミュニケーションを図りました。講座を通じ、将来の住まいに対する自分の考えをまとめて家族に伝えておくことは大切だと感じました。



前半は北野所長のお話を全員で聞きました。



後半はグループごとにフリートーク



第二地区住民自治協議会 事務局

【写真掲載承諾済】

〒380-0833 長野市大字鶴賀権堂町2201番地20号 権堂イーストプラザND1階
Tel: 262-1263 (FAX 兼用) E-mail: dainitiku@energy.ocn.ne.jp